

令和4年度第7回ヨコハマeアンケート 横浜都心部コミュニティサイクル事業「baybike(ベイバイク)」に関するアンケート

実施期間 令和4年7月29日(金)から8月12日(金)

事業所管課 都市整備局 都市交通課

回答者数 1,338人(回答率:31.4%)

【参考】eアンケートメンバー数 4,256人(7月29日時点)

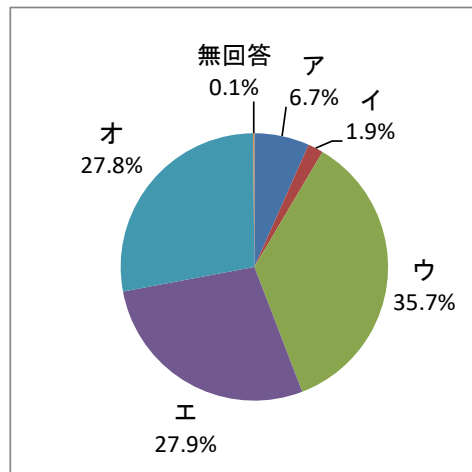
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	17 (1.3%)	81 (6.1%)	239 (17.9%)	404 (30.2%)	332 (24.8%)	256 (19.1%)	1,330 (99.4%)
横浜市内在勤	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (0.2%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	1 (0.1%)	0 (0.0%)	6 (0.4%)
横浜市内在学	0 (0.0%)	2 (0.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (0.1%)
計	1 (0.1%)	19 (1.4%)	84 (6.3%)	240 (17.9%)	405 (30.3%)	333 (24.9%)	256 (19.1%)	1,338 (100.0%)

Q1 あなたは、横浜都心部コミュニティサイクル事業「baybike(ベイバイク)」を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,338

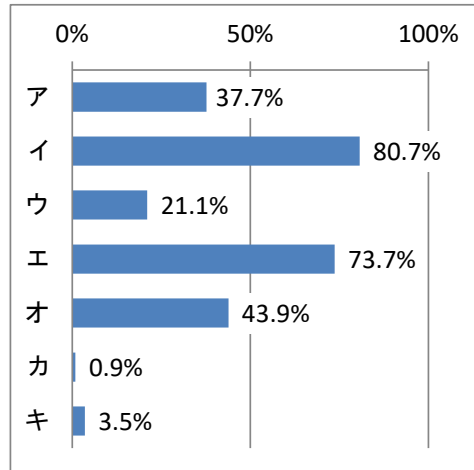
ア	知っている・複数回利用したことがある (Q2へ)	6.7%	89
イ	知っている・1度だけ利用したことがある (Q2へ)	1.9%	25
ウ	名称・概要(大まかなサービスの内容)は知っているが利用したことはない(Q3へ)	35.7%	477
エ	名称は知っているが利用したことはない (Q3へ)	27.9%	373
オ	知らなかった (Q4へ)	27.8%	372
無回答		0.1%	2
		100.0%	1,338



Q2 Q1で「ア 知っている・複数回利用したことがある」又は「イ 知っている・1度だけ利用したことがある」と回答された方に伺います。
 「baybike(ペイバイク)」を利用した際に感じた利点・メリットを選択項目の中から3つ以内で選んでください。
 ※「カ 特にない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
 (複数選択可)

n = 114

ア	行動範囲が広がった	37.7%	43
イ	目的地まで短時間で移動できた	80.7%	92
ウ	立ち寄る店舗や目的地が増えた	21.1%	24
エ	交通手段の選択肢が増えた	73.7%	84
オ	健康的で気持ち良く移動できた	43.9%	50
カ	特にない	0.9%	1
キ	その他	3.5%	4



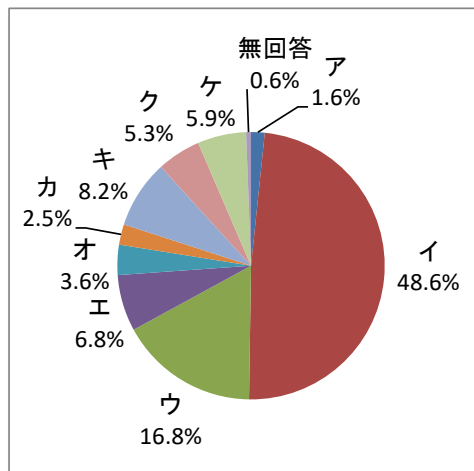
その他(抜粋)

目的地まで公共交通機関よりも安く移動できた

Q3 Q1で「ウ 名称・概要(大まかなサービスの内容)は知っているが利用したことはない」又は「エ 名称は知っているが利用したことはない」と回答された方に伺います。
 「baybike(ペイバイク)」を利用したことがない理由を1つ選んでください。
 (単一選択)

n = 850

ア	どういものか知らなかったから	1.6%	14
イ	利用する機会がなかったから	48.6%	413
ウ	普段あまり自転車に乗らないから(又は乗りたくないから)	16.8%	143
エ	会員登録の手続きが面倒だから	6.8%	58
オ	自転車の利用料金が安いから	3.6%	31
カ	行きたい場所の付近にサイクルポートがないから	2.5%	21
キ	活動範囲内にサイクルポートがないから	8.2%	70
ク	特に理由はない	5.3%	45
ケ	その他	5.9%	50
無回答		0.6%	5
		100.0%	850



その他(抜粋)

子供が利用できないため

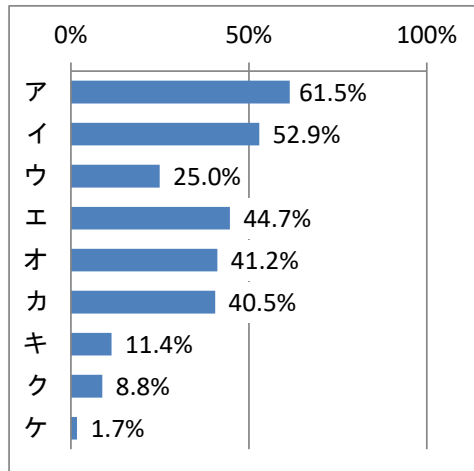
自分の自転車を利用しているから

利用したいと思った当時、クレジットカードを持っておらず、支払いの設定ができなかったから。

Q4 全員にお聞きします。
コミュニティサイクル(シェアサイクル)に対するイメージとして、良いイメージと感じる選択項目を選んでください。
(複数選択可)

n = 1,338

ア	利用することで行動範囲が広がる	61.5%	823
イ	目的地まで短時間で移動できる	52.9%	708
ウ	他の公共交通機関へアクセスしやすくなることで公共交通の利用が増える	25.0%	334
エ	クルマの利用が減る(環境にやさしい)	44.7%	598
オ	健康の維持・促進につながる	41.2%	551
カ	直接目的地にアクセスすることができる	40.5%	542
キ	利用料が安い	11.4%	153
ク	特になし	8.8%	118
ケ	その他	1.7%	23



その他(抜粋)

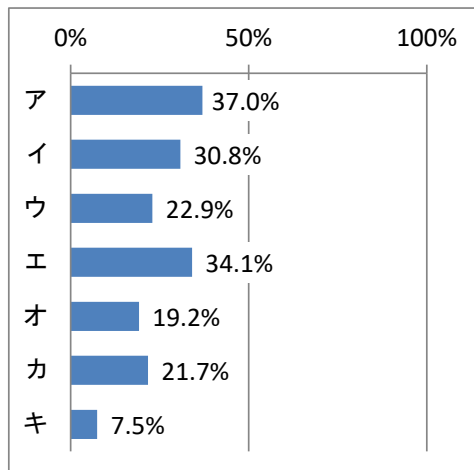
移動しながら、街の様子を感じることができ、途中の寄り道が簡単にできる。

電車で関内、みなとみらい、桜木町地区に行った場合、山下公園、赤レンガ、ハンマーヘッドなど色々なところに行きたいけど、歩いたら大変なのでそんなとき自転車でもわかれたら便利で楽しい。駅から点在している観光地を回るために設置してくれたら便利。

Q5 コミュニティサイクル(シェアサイクル)に対するイメージとして、悪いイメージと感じる選択項目を選んでください。
(複数選択可)

n = 1,338

ア	危ない利用が目立つ(ルール・マナーが守られていない)	37.0%	495
イ	登録方法が複雑で利用しづらい	30.8%	412
ウ	煩雑に駐輪されている	22.9%	307
エ	使いたい時に使えない(自転車がない)	34.1%	456
オ	利用料が高い	19.2%	257
カ	特になし	21.7%	291
キ	その他	7.5%	100



その他(抜粋)

前に使った人の利用状況がわからないので、衛生的な面で心配がある。

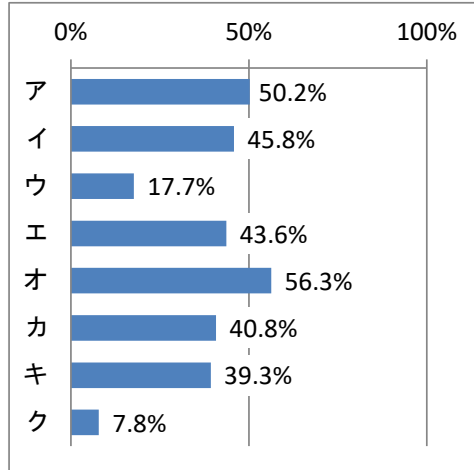
使いたい場所・目的地に拠点が無い

子供と一緒に乗れない

Q6 全員にお聞きします。
「baybike(ベイバイク)」について、今後、どのような工夫・改善があれば、あなたは利用したい(あるいは利用回数が増える)と思いますか。
(複数選択可)

n = 1,338

ア	主要な観光施設や鉄道駅など便利な場所にサイクルポートを増やす	50.2%	672
イ	サイクルポートを設置するエリアを広げる	45.8%	613
ウ	興味を引くような広報・PRやキャンペーンを行う	17.7%	237
エ	利用料金を安くする	43.6%	584
オ	自転車レーン等の自転車が走りやすい環境を整備する	56.3%	753
カ	会員登録手続きが簡単	40.8%	546
キ	生活圏内にサイクルポートが整備される	39.3%	526
ク	その他	7.8%	105



その他(抜粋)

クレジットカード以外で支払いができる。交通系ICのチャージしたお金で、その場で支払えるようにする。

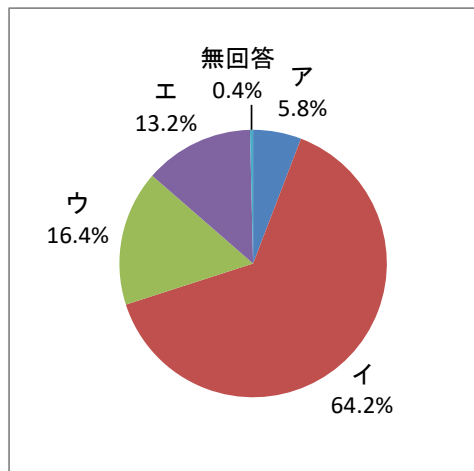
シェアサイクルのみならず、自転車の交通規則、マナーの徹底が必要と考えます。

みなとみらい地区などの中心部は、空き自転車の台数が多いのに、そこから離れた住宅地のサイクルポートは空き自転車がない場合が多すぎる。

Q7 あなたが今後、横浜都心部(関内・みなとみらい地区等)を訪れる又は地区内を移動する際、「baybike(ベイバイク)」を利用したいと思いますか。
(単一選択)

n = 1,338

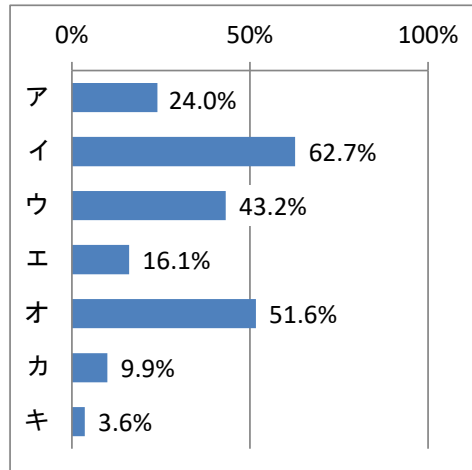
ア	積極的に利用したい	5.8%	78
イ	機会があれば利用したい	64.2%	859
ウ	あまり利用したくない	16.4%	219
エ	利用したくない	13.2%	177
無回答		0.4%	5
		100.0%	1,338



Q8 コミュニティサイクル(シェアサイクル)の安全性について、課題であると感じる選択項目を選んでください。
 ※「カ 課題は特にない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
 (複数選択可)

n = 1,338

ア	サイクルポートから自転車が溢れて歩道がふさがれてしまう	24.0%	321
イ	自転車の走行空間が確保されていない	62.7%	839
ウ	コミュニティサイクル(シェアサイクル)と歩行者とが接触する危険性がある	43.2%	578
エ	自転車のメンテナンスが不十分	16.1%	215
オ	利用者が交通ルールを守らない	51.6%	691
カ	課題は特にない	9.9%	133
キ	その他	3.6%	48



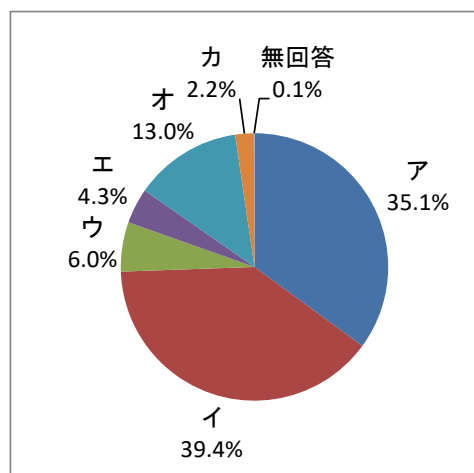
その他(抜粋)

コミュニティサイクル(シェアサイクル)と自動車とが接触する危険性がある
 シェアサイクルに限らず交通ルールを守っていない自転車が非常に多いので危ない
 横浜に限らずですが、自転車通行レーン(通行帯)の整備が不十分。

Q9 今後、横浜市が「baybike(ベイバイク)」を続けていくことについてどのように思いますか。
 (単一選択)

n = 1,338

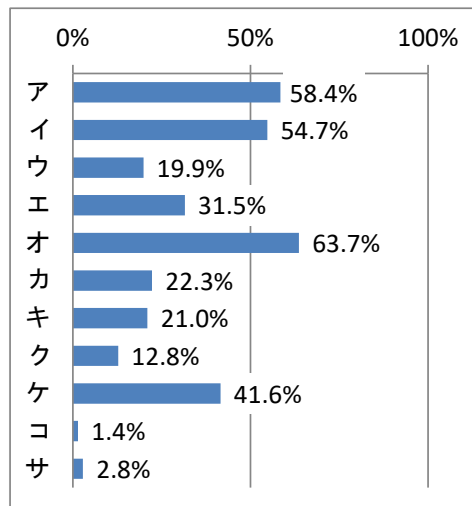
ア	賛成 (Q10へ)	35.1%	469
イ	どちらかといえば賛成 (Q10へ)	39.4%	527
ウ	どちらかといえば反対 (Q11へ)	6.0%	80
エ	反対 (Q11へ)	4.3%	57
オ	どちらともいえない (Q12へ)	13.0%	174
カ	わからない (Q12へ)	2.2%	30
無回答		0.1%	1
		100.0%	1,338



Q10 Q9で事業を続けていくことに「ア 賛成」又は「イ どちらかといえば賛成」と回答された方に伺います。事業を続けていくにあたり期待することを選択項目の中から3つ以内で選んでください。
 ※「コ 現状のままでよい」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
 (複数選択可)

n = 996

ア	主要な観光施設や鉄道駅など便利な場所にサイクルポートを増やす	58.4%	582
イ	サイクルポートを設置するエリアを拡げる	54.7%	545
ウ	興味を引くような広報・PRやキャンペーンを行う	19.9%	198
エ	利用料金の見直し	31.5%	314
オ	自転車レーン等の自転車が走りやすい環境を整備する	63.7%	634
カ	事業エリアの拡大	22.3%	222
キ	自転車台数の増加	21.0%	209
ク	子供用自転車や三輪自転車などの自転車種類の増加	12.8%	127
ケ	電子マネーやQRコード決済などの支払い方法の追加	41.6%	414
コ	現状のままでよい	1.4%	14
サ	その他	2.8%	28



その他(抜粋)

サイクルポートを街に馴染むような素敵なデザインにしてほしい。

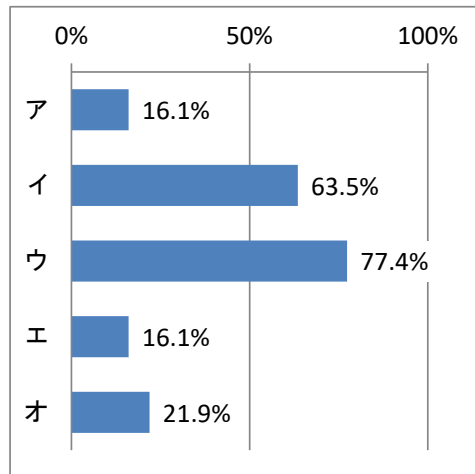
利用者への交通ルール確認徹底

サイクルポートを見かけたとき、そこから最短で利用できるシステムの構築

Q11 Q9で事業を続けていくことに「ウ どちらかといえば反対」もしくは「エ 反対」と回答された方に伺います。反対される理由について教えてください。
(複数選択可)

n = 137

ア	自転車駐輪スペースが減ってしまうため	16.1%	22
イ	歩行空間にbaybike(ベイバイク)が溢れて危険	63.5%	87
ウ	利用者のマナーが悪く危険	77.4%	106
エ	景観が損なわれるから	16.1%	22
オ	その他	21.9%	30



その他(抜粋)

その予算、他に回してほしい。自分の自転車を停めるための駐輪場を作ってほしいという人が大多数だと思う。横浜市民にメリットが少なすぎる。

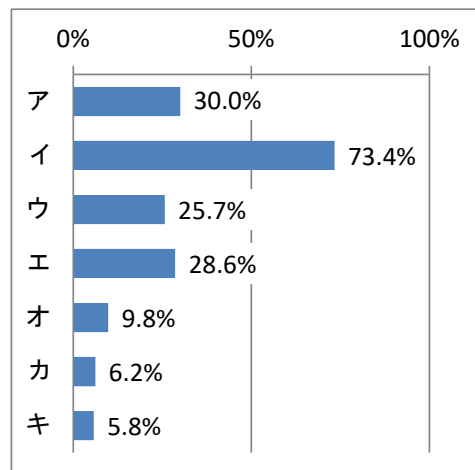
維持費用がかかり、利用者も限定されるため(移動時に自転車を利用できるのは、若くて体力のある人が中心になると思う)。

歩くことで、ゆっくり周遊することができる。電車・バスなど公共交通機関が移動手段として充実している。

Q12 全員にお聞きします。事業を続けていくにあたり、横浜市は「baybike(ベイバイク)」に対してどのように関わっていくべきだと思いますか。
※「オ わからない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
(複数選択可)

n = 1,338

ア	運営やサイクルポートの設置費用に対する補助金の交付	30.0%	402
イ	サイクルポート設置場所(市役所・区役所・図書館・道路・公園などの公有地)の提供	73.4%	982
ウ	コミュニティサイクル(シェアサイクル)普及のための広報活動やイベントの開催	25.7%	344
エ	円滑な事業運営のための運営事務所や自転車倉庫の提供	28.6%	383
オ	市は何も支援すべきではない	9.8%	131
カ	わからない	6.2%	83
キ	その他	5.8%	77



その他(抜粋)

自転車レーン等の自転車が走りやすい環境を整備する

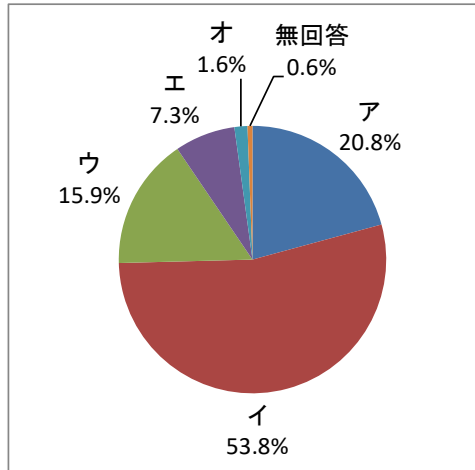
交通安全の指導。

車を運転できない人にとって、公共交通機関は道路と同じく公共インフラであり、シェアサイクルも行政が整備すべきです。

Q13 横浜市がコミュニティサイクル(シェアサイクル)に対して予算を投じることにについてどのように思いますか。(単一選択)

n = 1,338

ア	市民の利便性向上やコミュニティサイクル(シェアサイクル)普及のために積極的に予算を投じるべき	20.8%	278
イ	利用者の要望が強いものや効果が高いものに限って予算を投じるべき	53.8%	720
ウ	市の予算を投じるべきではない	15.9%	213
エ	わからない	7.3%	98
オ	その他	1.6%	21
無回答		0.6%	8
		100.0%	1,338



その他(抜粋)

基本的にはコミュニティサイクル事業者の経営で成り立っていくように運営すべきだと思うが、安全や景観保護が目的になるような場合には、補助はあっても良いと考える。

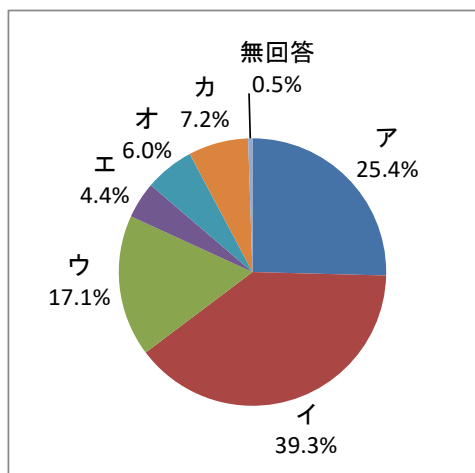
今後予算を減らし自立してほしい。

全ての駅や商業施設に設置しないのなら、多額の予算を投入するのに反対。

Q14 「baybike(ベイバイク)」の将来像を検討するにあたり、どの程度の規模を目標とするのが良いと思いますか。(実施エリアについては現行の横浜都心部エリアとします。)(単一選択)

n = 1,338

ア	現状の規模程度 (自転車台数:900台 ポート数:110か所)	25.4%	340
イ	現状の規模の2倍程度 (自転車台数:1800台 ポート数:220か所)	39.3%	526
ウ	現状の規模の3倍程度 (自転車台数:2700台 ポート数:330か所)	17.1%	229
エ	現状の規模より縮小すべき	4.4%	59
オ	廃止すべき	6.0%	80
カ	その他	7.2%	97
無回答		0.5%	7
		100.0%	1,338



その他(抜粋)

現状利用台数は足りていると感じるので、メンテナンスや使われていない自転車の有無を考えると、増やすより、頻度の高い場所に台数を増やすことで利便性が上がると思います。

実施エリアがもっと広くなれば規模を拡大しても良いと思う

単純に規模で目標を数値化するのではなく、利用者のターゲット、利用して貰う目的(行動、移動範囲)から検討すべき。

Q15 「baybike(ベイバイク)」について、期待すること、提案したいこと等ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。
例) サイクルポートを設置するエリアとポートの数を増やしてほしい
●●にサイクルポートを設置してほしい 等
(自由意見)

(抜粋)

自転車利用を推進し環境にやさしい街づくりをしてほしいです。
設置エリアを拡大してほしいです。
利用者のマナーを徹底していただきたい。
どこでも使えると良いと思う反面、交通事故や、乗り方のモラルの心配など、車から見て、危ないと思う事が増えるのではないかと不安があります。
みなとみらい周辺のみ、自転車が走れる環境(自転車通行帯)がありますが、その他のエリアではほとんどの自転車が歩道を走っています。危険な運転も目立つため、市内に自転車通行帯の拡充が必須と考えます。また、自転車・キックボード利用者への交通ルールの徹底や取締りの強化を実施すべきと考えます。
横浜都心部エリア以外にもサービスエリアを拡大してほしい。
現状でもサイクルポートが多数あるみなとみらい地区などの観光地であればベイバイクは有効かもしれませんが、生活圏内への導入はあまり有効ではないように思います。
交通手段の一つとしての価値はあると思うので継続し拡大してほしい。
都市部での実施がメインなので、私の生活圏内には何も恩恵がないので期待することは何もなし。その予算があるなら、北部の坂道の多いエリアで高齢者が多く歩道が狭い私の住む地域に、ミニバスなどを走らせてもらうなど別途他の計画をぜひお願いしたい。